

講義名	国際経済論		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	岡島 慶知		
開講期・曜日・時限	後期 火曜日 1時限	授業形態	
	2019年度 人間社会学部 人間健康学科 スポーツマネジメントコース/2019年度 人間社会学部 人間健康学科 スポーツ健康コース/2019年度 人間社会学部 人間健康学科/2019年度 人間社会学部 観光学科 ホテル・ブライダルコース/2019年度 人間社会学部 観光学科 観光事業コース/2019年度 人間社会学部 観光学科/		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		備考	

### 主題と概要

グローバルゼーションはもはや止めることはできません。賛成とか反対ではなくて大きな潮の流れのようなものと思ってください。その流れは日本社会の細かいところまで影響をもたらします。このようなグローバルゼーションの実体経済に与える影響について学ぶのが貿易論です。

### 到達目標

学生は、①政府の産業政策（例えば日本の携帯電話キャリアに対するSIMロックの容認政策）がグローバル化した経済でどのような影響をもたらすのか説明できるようになる。②ローカルな産業集積地域（例えばシリコンバレーやアメリカ・メキシコ国境地域のマキラドールなど）がどのような誘因を企業に与えるか説明できるようになる。③政府の貿易政策（例えばコメの輸入関税およびミニマムアクセス米制度）が消費者にどのような影響を与えるか、またどのような誘因を国内生産者に与えるかを説明できるようになる。

### 提出課題

予習復習サイトにアクセスして解答してもらいます（ケータイからのアクセス可）。

### 課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック

講義中に口頭で行う

### 評価の基準

レスポンの入力、別途用意する授業用サイトへのアクセスを総合して評価する。

### 履修にあたっての注意・助言他

マナーを守り節度ある態度で受講すること。レスポンスを使用するのでスマホを持参すること。ない場合は教務部でレンタルすること。

教科書			
. 国際経済学をつかむ 第2版 .	石川 城太 (著), 楳 寛 (著), 菊地 徹 (著)	2376	4641177198
. 教科書は、授業の理解15点、予習15点のために必要です。			

### プリント資料及び参考文献

### 授業計画

- 第1章 比較優位
- 第2章 部分均衡分析
- 第3章 産内貿易と規模の経済
- 第4章 貿易政策・基礎
- 第5章 貿易政策・応用1
- 第5章 貿易政策・応用1
- 第6章 貿易政策・応用2
- 中間テスト+復習
- 第9章 国際貿易のルールと貿易交渉
- 第9章 サービス貿易とIT
- 第10章 地域貿易協定の現状と制度
- 第10章 地域貿易協定の経済学
- 第11章 要素移動：多国籍企業
- 第11章 要素移動：労働
- 第12章 貿易と環境

### 授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）
イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート
エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション
カ：実習、フィールドワーク

### 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

授業内で指示する

### 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

グループディスカッションの内容を報告してもらい、それに対して教員がコメントするレスポンスを使用する

### 実務経験の有無及び活用

### 備考

本講義は速隔にて代替授業を行う。代替授業は、「課題学修型」、「同時双方向型」および両者の併用を基本とする。詳しくはポータル配布資料を授業前に確認すること。